

AVX-P707W 取付説明書



パイオニア株式会社
〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号
© パイオニア株式会社 1998
< 98D00F0K01 > < CRA2489-A >

車への取り付けは、必ずこの取付説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ
接続、取り付け作業が完了しましたら、この取付説明書はお客様へお渡しください。

接続・取り付け部品を確認する

本体関係

① 7型ワイドAVシステムTV × 1

② バインドネジ (5 × 6 mm) × 4

③ 皿ネジ (5 × 6 mm) × 4

④ 化粧パネル × 1

⑤ 両面テープ (3連) × 1

コード関係

⑥ 電源コード × 1

接続の前に知ってほしいこと

接続上のご注意

- 赤リード線 (アクセサリ電源) は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には、接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。
- 青/黄リード線 (パーキングブレーキスイッチ) は、必ずパーキングブレーキスイッチの電源側に接続してください。接続しないとテレビやビデオの映像を見ることができなくなります。

接続のポイント

専用バスおよび20ピンRGB、IP-BUSの接続について

- 端子とケーブルは、同じ色同士を接続してください。(コネクタの接続部分が色分けされています。)
- ノイズ防止のために
 - TVアンテナのアンテナコードは、20ピンRGBケーブル、専用バスケーブル、IP-BUSケーブル、スピーカーコード、および電源リード線と束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。
 - ナビゲーションと組み合わせる場合、TVアンテナおよびアンテナコードは、ナビゲーションアンテナやナビゲーション本体からできるだけ離して配置してください。

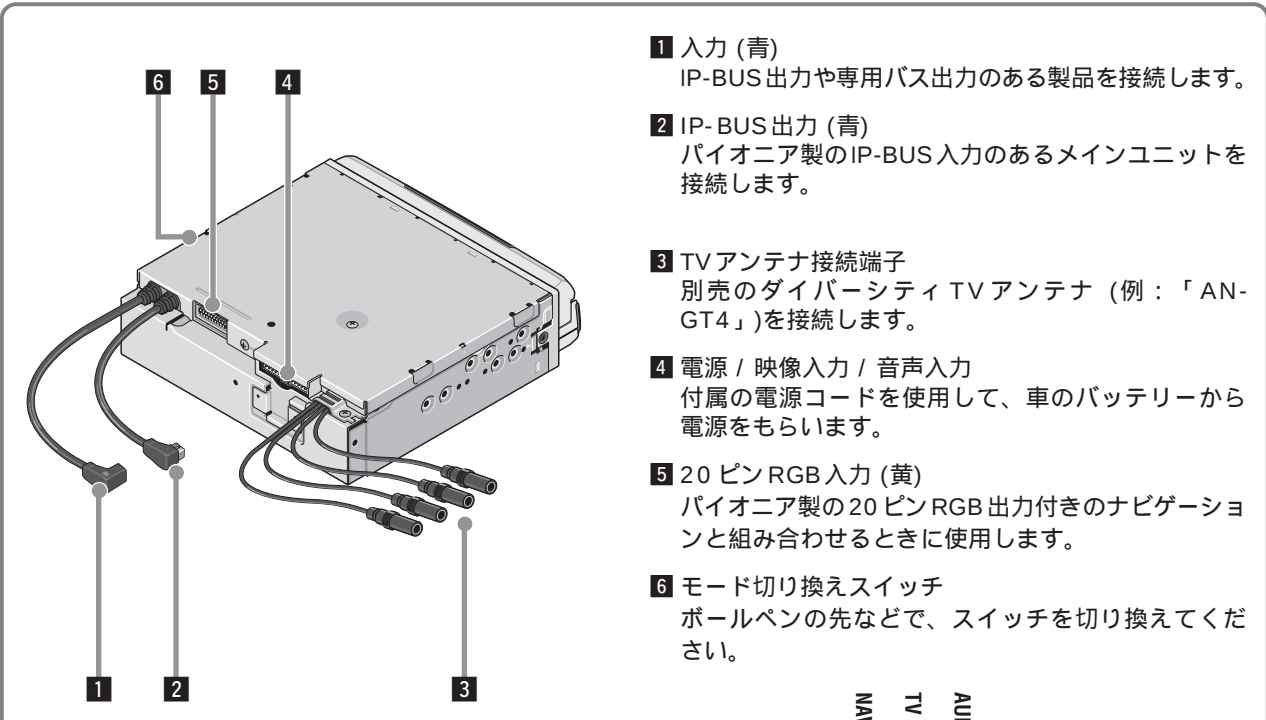
電源配線キットを別売しています

- システム全体の消費電流が大きくなる場合は、バッテリーから直接電源をとることをおすすめします。当社では、電源配線キット「RD-221」を別売していますので、販売店にご相談ください。

コネクタの着脱のしかた

- コネクタは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。
- コネクタを外すときは、図のようにコネクタ部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。

接続端子のなまえと働き



最初に使用するシステムを選んでください
本機と組み合わせるシステムにより、モードが決まります。

パイオニア製のDVDナビゲーションシステムと組み合わせた場合

- NAVI MASTERモードにします。(🔊 ⑥)
- 操作は、本機とDVDナビゲーションで行います。

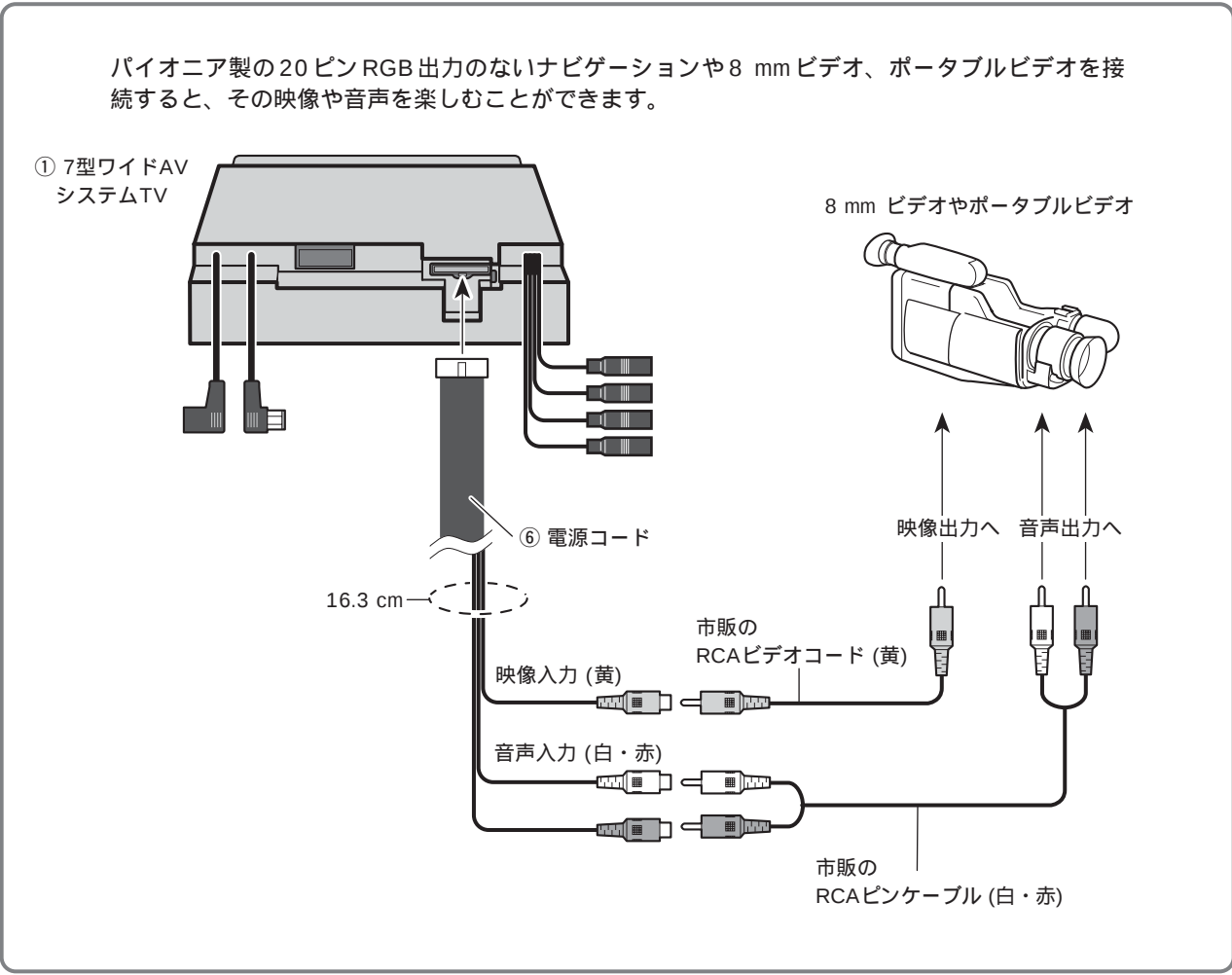
パイオニア製のIP-BUS入力付きメインユニットと組み合わせた場合 (IP-BUS入力あり)

- AUDIO MASTERモードにします。(🔊 ⑥)
- 音声は、メインユニットのテレビソースから出力されます。
- 操作は、本機とメインユニットで行います。

お手持ちのFM付きカーステレオと組み合わせた場合 (IP-BUS入力なし)

- TV MASTERモードにします。(🔊 ⑥)
- 音声は、カーステレオのラジオのFMから出力されます。
- 操作は、すべて本機で行います。

RCA ビデオ/オーディオ入力の接続



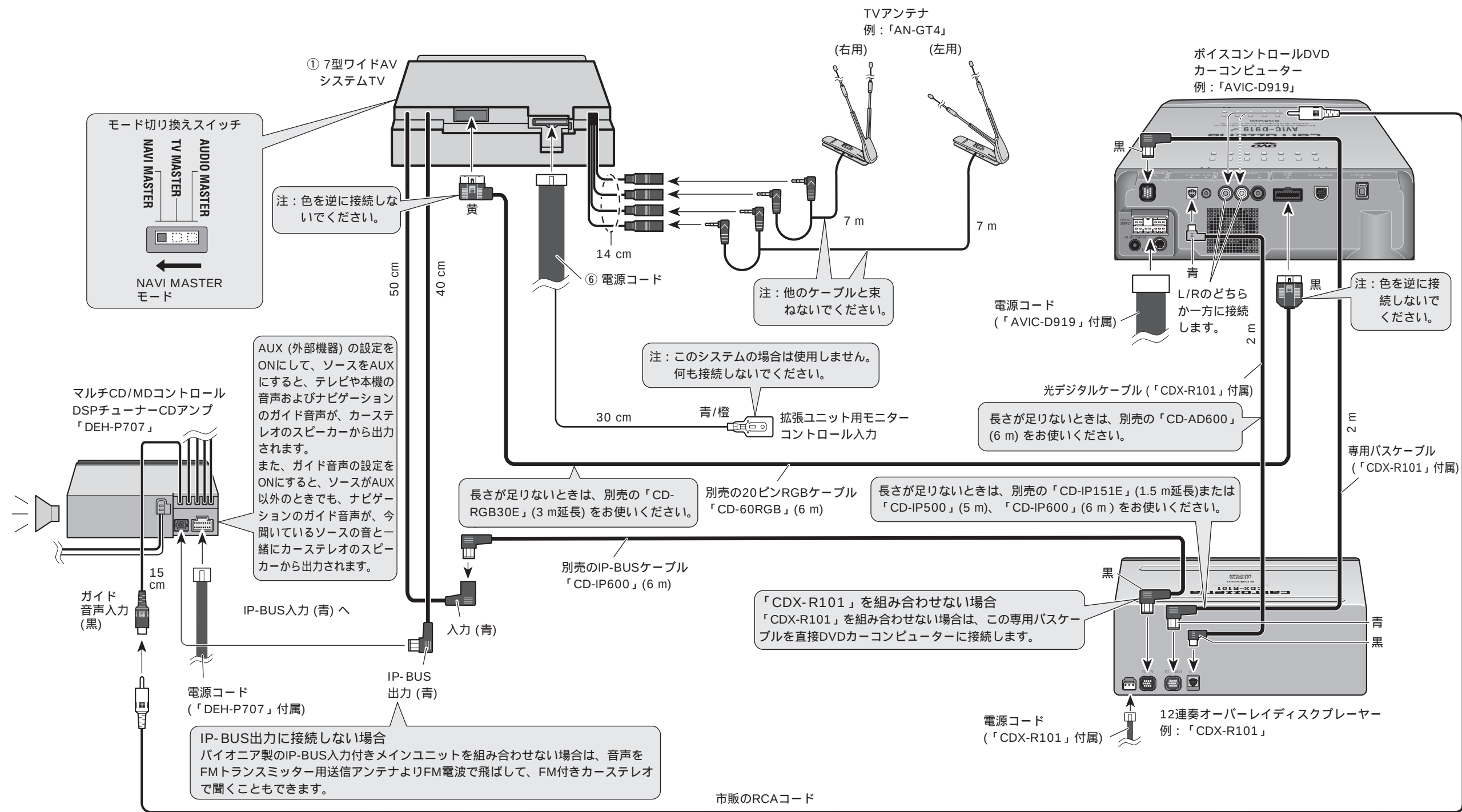
メモ

- 接続する製品の端子の形状に合わせて、各種変換コードをお使いください。
- 接続するときは、本機および接続する製品の電源をOFFにしてから接続してください。
- 接続する製品の音声モノラル出力の場合は、音声入力のL側 (白)とR側 (赤) に接続できるように、市販の変換ケーブルをご使用ください。
- 映像/音声入力にナビゲーションを接続している場合は、ビデオを接続することはできません。

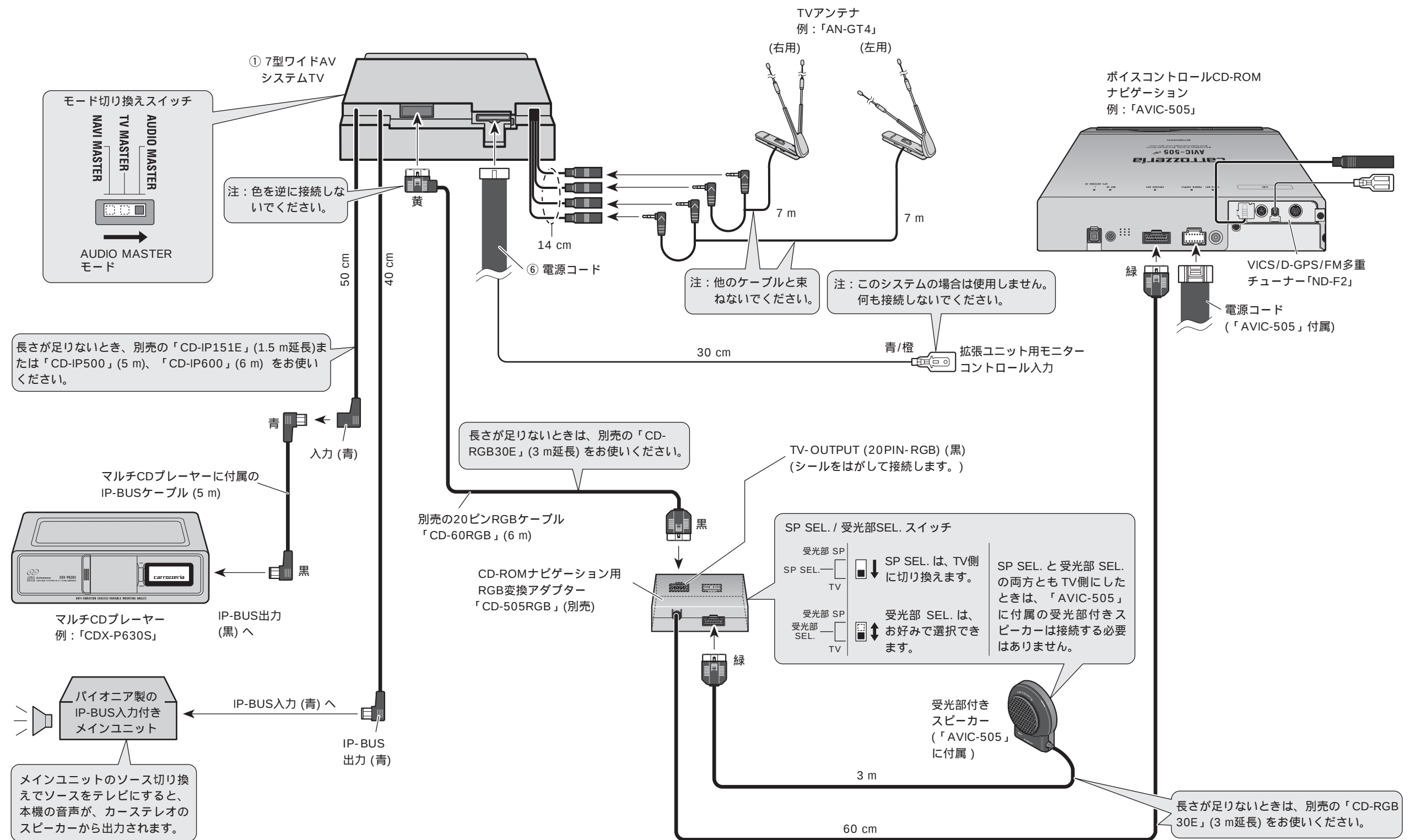
システムの接続

-- 詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください --

(1) DVDナビゲーションシステムと組み合わせた場合 (NAVI MASTER モード)

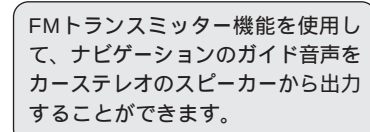


(2) パイオニア製のIP-BUS入力付きメインユニットと組み合わせた場合 (AUDIO MASTER モード)



- - 詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください - -

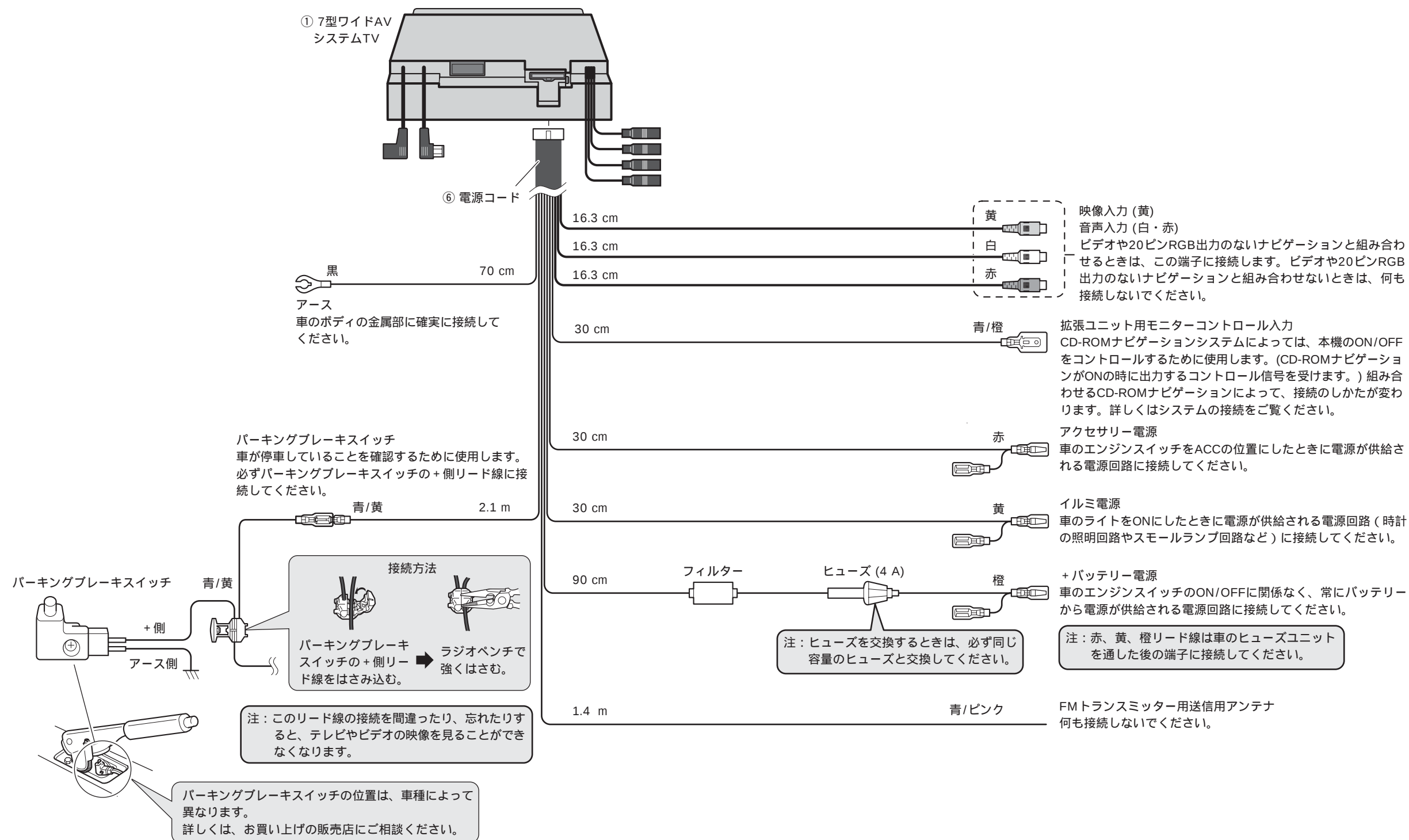
① 7型ワイドA
システムTV



FMトランスミッター用
送信用アンテナ
何も接続しないでください。

- - 詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください - -

① 7型ワイドAV
システムTV

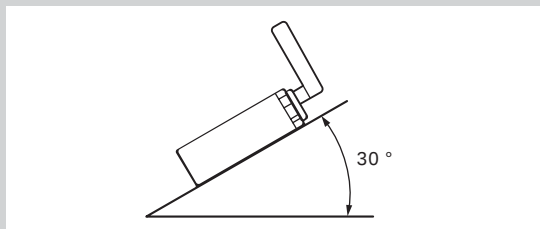


取り付けの前に知ってほしいこと

取り付け上のご注意

- 必ず付属のネジを使用して取り付けてください。付属のネジよりも長いネジを使用すると、本機内部の部品をいためたり、モニター部が立ち上がらなくなることがあります。
- 本機とカーステレオを重ねて取り付けるときは、本機を上にして取り付けてください。本機を下に取り付けると、モニター部が立ち上がったときに、カーステレオの操作ボタンを隠してしまい、カーステレオの操作の妨げになります。
- 車種によっては、モニター部が立ち上がったときに、車のエアコンなどの操作ボタンを押してしまうことがあります。このようなときは販売店にご相談ください。
- 車種によっては、モニター部がコンソールやダッシュボードに当たってしまい、モニター部の角度を上向きに調節できない場合があります。

- 助手席にエアバックなどの安全装置装着車の場合は、安全装置の作動に支障のないようにご注意ください。
- 本機の性能を十分に発揮するために、水平に対して30度以内の角度で取り付けてください。



取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

- まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

取付キットを別売しています

- 車種や年式によっては、別売のバイオニア取付キットを使用しないと、取り付けられないこともあります。当社では車種別専用取付キットを用意しておりますので、販売店にご相談ください。
- 日産車に取り付ける場合は、車種や年式によって別売の日産車用取付化粧パネル「AD-N980」が必要になることがありますので、販売店にご相談ください。

両面テープを貼り付ける前に

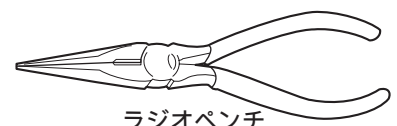
- 両面テープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

ノイズ防止のために

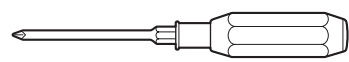
- TVアンテナのアンテナコードは、20ピンRGBケーブル、専用バスケーブル、IP-BUSケーブル、スピーカーコード、および電源リード線と束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。
- ナビゲーションと組み合わせる場合、TVアンテナおよびアンテナコードは、ナビゲーションアンテナやナビゲーション本体からできるだけ離して配置してください。
- TVアンテナの取り付けのしかたによっては、AM放送に雑音が入る場合があります。TVアンテナは、TVアンテナの説明書に従って正しく取り付けてください。
- FMトランスミッター用送信アンテナをご使用の場合、FMトランスミッター用送信アンテナの引き回しによっては、雑音や感度が悪くなる場合があります。再度、FMトランスミッター用送信アンテナを引き直してください。

取り付け工具

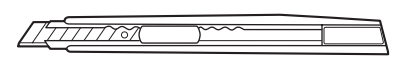
取り付けかたによって、使用する工具が違います。取り付け作業を行う前に、取り付けに必要な工具を確認してください。



ラジオペンチ



プラスドライバー



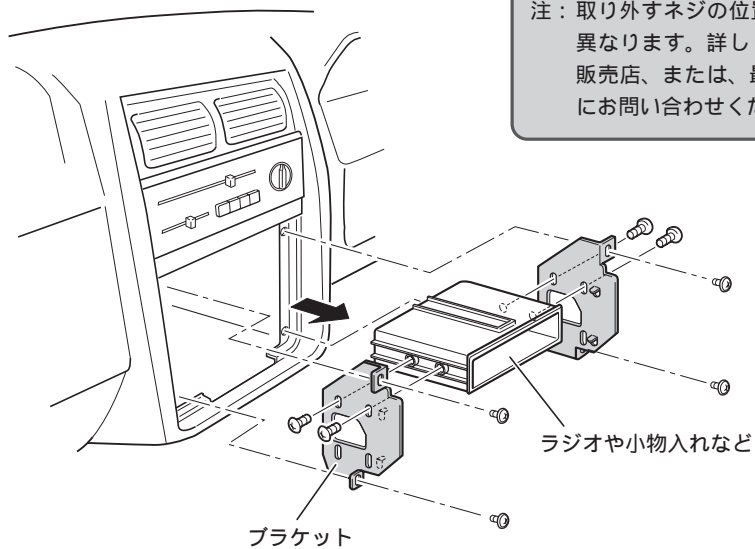
カッターナイフ

取り付ける

取り付け例 (トヨタ車、日産車への取り付け)

1 車側のラジオ、小物入れなどを取り外す

ラジオ、小物入れなどを取り外し、それらを止めているブラケットを取り外します。そのブラケットを使用して、本機を取り付けます。

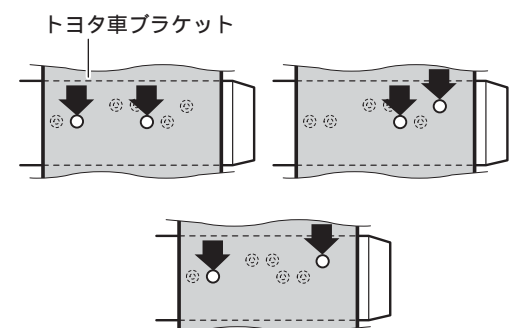


注：取り外すネジの位置などは車種により異なります。詳しくは、お買い上げの販売店、または、最寄りのディーラーにお問い合わせください。

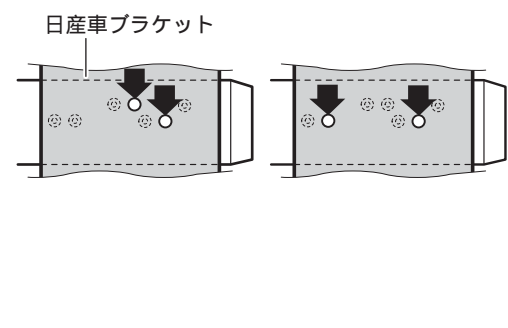
2 ネジ止めする位置を確認する

ブラケットを本機に重ねて、ネジ穴が合う位置を確認してください。ブラケットのネジ穴は次のタイプがあります。

トヨタ車の場合



日産車の場合



■ 取り付けスペースの奥行きが少ない車に取り付ける場合

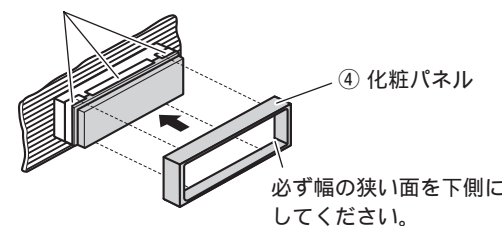
本機の奥行きは、カーステレオよりもやや長くできています。通常のネジ穴の位置でコンソールに収納できない場合は、使用するネジ穴を後側にずらして取り付けてください。

例：日産車の場合

	タイプ 1	タイプ 2
通常のネジ穴を使用する場合		
後側のネジ穴を使用する場合		

⑤ 両面テープ

ネジ穴を後側にずらして取り付けの場合は、手順3を行った後に付属の化粧パネルを本機前面に取り付けます。

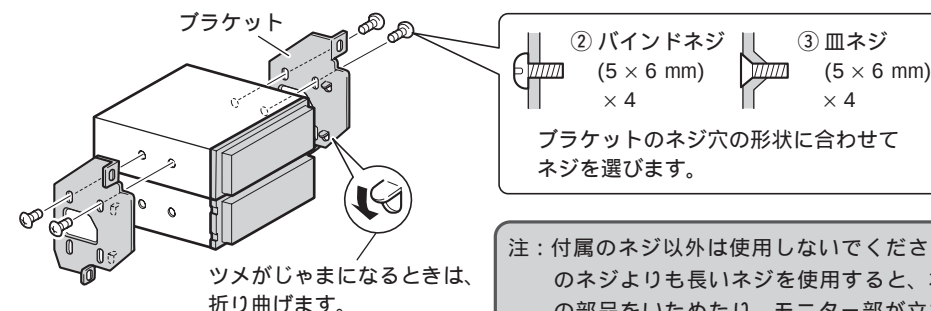


④ 化粧パネル

必ず幅の狭い面を下側にしてください。

3 ブラケットを付属のネジで取り付ける

左側、右側、それぞれ2カ所ずつ、付属のネジでネジ止めして、元通り車に取り付けます。



② バインドネジ (5 × 6 mm) × 4
③ 皿ネジ (5 × 6 mm) × 4
ブラケットのネジ穴の形状に合わせてネジを選びます。

ツメがじゃまになるときは、折り曲げます。

注：付属のネジ以外は使用しないでください。付属のネジよりも長いネジを使用すると、本機内部の部品をいためたり、モニター部が立ち上がらなくなることがあります。

接続・取り付けが終わったら、動作を確認する

接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

1 接続・取り付けをもう一度確認する

接続・取り付けに誤りがないか、各コネクターは確実に接続されているか、もう一度、目で見て確認してください。

3 ボールペンの先などでリセットボタンを押す



リセットボタン

2 車のエンジンをかける



4 本機の動作を確認する (取扱説明書)